

■コメント

1. インフルエンザ

9人(定点当り0.24人)報告されています(東区7人、南区2人)。11月12日、広島市で今シーズン初めての「集団かぜ」による学級閉鎖の報告が1件ありました(東区の小学校)。集団かぜの初発の時期としては、1999/00シーズン以降では最も早くなっています。この集団かぜの患者4人からAソ連型インフルエンザウイルスが検出されています。

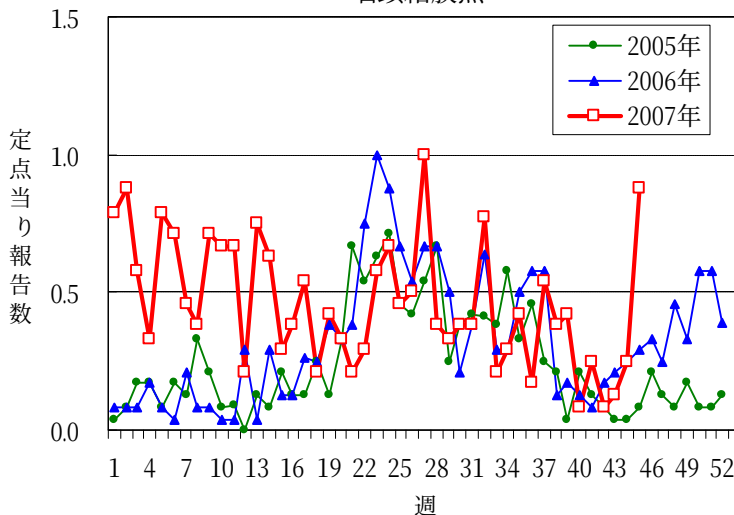
2. 咽頭結膜熱

定点当り0.88人と急増しています。中区では4.0人と特に多く、安芸区1.5人となっています。

3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.42人とやや増加しています。佐伯区では5.0人と特に多く、安芸区2.5人となっています。

咽頭結膜熱



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	9	0.24	0.03		麻疹(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	21	0.88	0.12	↑	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.90	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	1.42	1.05	↗	RSウイルス感染症	-	-	0.18	
感染性胃腸炎	172	7.17	8.01	↗	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.03	
水痘	24	1.00	1.36	↗	流行性角結膜炎	2	0.25	0.73	
手足口病	4	0.17	0.29		細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	1	0.04	0.22		無菌性髄膜炎	-	-	0.14	
突発性発しん	13	0.54	0.62		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14	
百日咳	-	-	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	1	0.04	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	2	0.08	0.04						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は3年間の同時期平均(定点当り))
 注2) 鳥インフルエンザを除く
 注3) 成人麻疹を除く
 注4) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	1	153	男性(80歳代)・1人

■ 5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

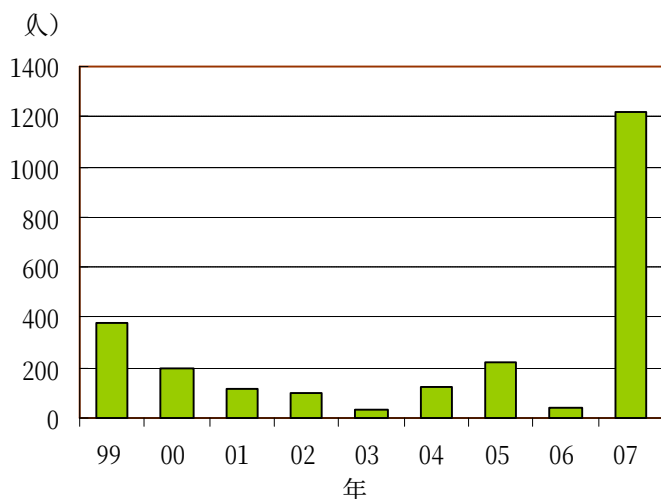
			インフルエンザ (注1)	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん	
報告数	広島市	第41週	-	6	13	100	17	4	4	16	-	-	5	-	5	2	-	6	-	2	-	-	
		第42週	-	2	16	124	14	5	2	13	-	-	3	-	3	-	-	3	-	2	-	-	
		第43週	5	3	21	118	17	3	4	20	-	-	-	-	6	2	-	3	-	1	2	-	
		第44週	6	6	23	168	19	1	1	15	-	-	5	-	7	-	-	2	-	-	3	-	
		第45週	9	21	34	172	24	4	1	13	-	1	2	-	1	-	1	2	-	-	-	-	
定点当り	広島市	第41週	-	0.25	0.54	4.17	0.71	0.17	0.17	0.67	-	-	0.21	-	0.21	0.08	-	0.75	-	0.29	0.29	-	
		第42週	-	0.08	0.67	5.17	0.58	0.21	0.08	0.54	-	-	0.13	-	0.13	-	-	0.38	-	-	0.29	-	
		第43週	0.14	0.13	0.88	4.92	0.71	0.13	0.17	0.83	-	-	-	-	0.25	0.08	-	0.38	-	0.14	0.29	-	
		第44週	0.16	0.25	0.96	7.00	0.79	0.04	0.04	0.63	-	-	0.21	-	0.29	-	-	0.25	-	-	0.43	-	
		第45週	0.24	0.88	1.42	7.17	1.00	0.17	0.04	0.54	-	0.04	0.08	-	0.04	-	0.13	0.25	-	-	-	-	
	全国	第43週	0.20	0.11	1.19	3.86	0.61	0.50	0.13	0.65	0.03	-	0.20	0.01	0.26	-	0.01	0.58	0.02	0.02	0.38	0.04	0.02
		第44週	0.26	0.14	1.21	4.23	0.81	0.42	0.11	0.61	0.03	-	0.16	0.01	0.26	-	0.02	0.55	0.01	0.04	0.37	0.03	0.02

注1)鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	1	男	2007/10/02	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
手足口病	0	女	2007/07/10	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
細菌性髄膜炎	0	女	2007/09/11	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスB2型
腸重積症	1	男	2007/09/14	糞便	アデノウイルス2型
喘息様気管支炎	1	男	2007/09/30	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス

【参考】全国の各年における第44週 (1月上旬ごろ)のインフルエンザ報告数



インフルエンザの流行開始時期は、通常12月下旬から1月上旬ごろ、早くても12月に入ってからで、11月上旬ごろは、散発程度の報告はあっても、流行は始まっています。

今年の第44週 (10月29日～11月4日)の全国のインフルエンザ定点医療機関約4,700か所からの報告数は1,217人 (定点当り0.26人)で、流行開始の目安である定点当り1.00人を下回っていますが、例年と比べてかなり多くなっています。

これからも増加して、例年より早く流行が始まるかどうかは、現時点では不明ですが、今後の動向に注意が必要です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2007年第45週 (11月5日～11月11日)